

燃油サーチャージなし

◆ジョージア、アルメニア、アゼルバイジャン。かつてのシルクロードを辿る文明の十字路へ。◆

カズベキ山を望む絶景ホテル「ルームズ」に宿泊 コーカサス3カ国への旅 11日間

出発日	旅行代金
6月 1日 (土)	598,000円
7月 6日 (土)	598,000円
9月 28日 (土)	598,000円
一人部屋利用追加代金	74,000円

★早期申込割引1万円!★

75日前までにお申込いただければ、上記旅行代金から1万円の割引をいたします。
(申込書と申込金のお手続きが条件となります。)

- ◎利用予定航空：カタール航空。
- ◎添乗員：成田または羽田空港より全行程同行。
- ◎食事：朝食8回・昼食8回・夕食9回(機内食除く)
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名(最大20名)
- ◎旅券残有効期間：ジョージア入国時6カ月以上
- ◎旅券査証欄余白：2頁以上

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎査証代(アゼルバイジャン)：無料/現地取得
※査証代は変更となる場合もございます。

◎燃油サーチャージ：なし(2024年3月現在)

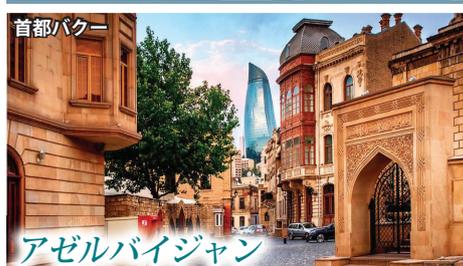
◆コースのポイント◆

カスピ海と黒海に挟まれたコーカサス山脈と、その周りを取り囲む低地からなる地域がコーカサス地方。アゼルバイジャン・ジョージア・アルメニアの3カ国になります。今回は、様々な民族が交差し、それぞれ異なる文化や歴史が造り上げられた3カ国をじっくりと巡ります。また、アララト山を仰ぐアルメニア、コーカサス山脈の麓ジョージア、そしてカスピ海沿いの“火の国”アゼルバイジャン、それぞれの国で、風光明媚な景観もお楽しみいただけます。

HOTEL 確定ホテル

❖カズベキ：ホテル・ルームズ

カズベキ山を正面に望む見晴しの良い丘に建つ絶景ホテル。内装はモダンに造られています。カズベキ山側のバルコニー付きの部屋をご用意しました。



首都バクー旧市街には古い趣きある建物が並びます。その背後には産油国ならではの近代的な高層ビルが立ち、とても対照的で興味深い街です。



都市名	スケジュール
1 東京	■夜、成田または羽田空港より、空路、ドーハ乗り継ぎ、アゼルバイジャンの首都バクーへ向かいます。 (機中泊) 日 日 日
2 バクー	■着後、 バクー市内観光 。市内とカスピ海を一望出来る「殉教者の小道」○、12世紀に造られたと云われる要塞・乙女の望楼○、シルヴァン・シャブ汗の宮殿○、国立絨毯博物館○にご案内します。 (バクー泊) 日 日 日
3 バクー滞在(コプスタン)(カスピ海遊覧)	■終日、 バクー近郊の観光 。拜火教(ゾロアスター)寺院○、 マンマンディ(ヤナル・ダク) の地表から吹き出る炎○、 コプスタン の岩山に残る石器時代の岩絵○(世界遺産)など。また、世界最大の湖、 カスピ海の遊覧観光 (※)もお楽しみ下さい。 ★昼食は、 15世紀の隊商宿(キャラヴァンサライ) 風のレストランでお楽しみいただけます。 (バクー泊) 日 日 日
4 バクー(ショマハ)シェキ	■午前、かつては絹の産地として栄えた シェキ (世界遺産)へ向かいます。途中、 ショマハ の町に立ち寄り、王族の墓である セブン・ドームス ○をご覧ください。 ■シェキ着後、 ハーン(汗)の宮殿 ○など、 シェキ市内観光 にご案内いたします。 ★夕食は、 アゼルバイジャン料理サジチ (肉と野菜の煮込み)をどうぞ。 (シェキ泊) 日 日 日
5 シェキ(テラヴィ)トビリシ	■午前、国境を越え、ジョージアに入国。カヘティ地方の中心地、 テラヴィ に向かいます。この地域は世界でも名高いジョージア・ワインの産地です。 ★昼食は、 民家レストランにてジャシク (肉の串焼き)、 マツォーニ (カスピ海ヨーグルト)をどうぞ。 ■午後、ジョージア・ワインの ワイナリー ○を訪れ、ジョージア・ワインの試飲をお楽しみ下さい。観光後、首都 トビリシ へ。 (トビリシ泊) 日 日 日
6 トビリシ(ムツヘタ)(アナリ教会)(十字架峠)カズベキ	■午前、かつてのジョージアの首都 ムツヘタ の観光。丘の上の ジュワリ寺院 ○、ジョージア最古のもとも云われる スヴェティツホヴェリ教会 ○などを見学。観光後、ジョージア軍用道路をドライブ。途中、内部のフレスコ画が素晴らしい アナリ教会 ○に立ち寄ります。その後、最高地点2,395mの 十字架峠 ○に立ち寄り、コーカサス最高峰の カズベク山 (5,047m)を望むカズベキ村へ。 ★宿泊は、 ホテルから迫力あるカズベキ山を一望出来るホテル「ルームズ」 です。 (カズベキ絶景ホテル・ルームズ/カズベキ山側の部屋泊) 日 日 日
7 カズベキ(ツミンダ・サハ教会)トビリシ	■午前、四輪駆動車に分乗し、山の上にある ツミンダ・サメバ教会 ○を訪れます。その後、ジョージア軍用道路をドライブし、トビリシに戻ります。 ★昼食は、ジョージア料理 ハチャプリ (ジョージア風ピザ)をどうぞ。 ■午後、 トビリシ市内観光 。市内の眺望が素晴らしい ムタツミンダ山 ○、旧市街にある シオニ寺院 ○、 メテヒ教会 ○、 ハマーム ○、ピロスマニの作品も多く所蔵する ナショナル・ギャラリー ○などにご案内します。 ★夕食は、 ジョージア名物シュクメルリ (鶏肉のガーリッククリーム煮)と ジョージア肉まん・ヒンカリ をどうぞ。 (トビリシ泊) 日 日 日
8 トビリシ(ハフバット修道院)(サナヒン修道院)エレヴァン	■午前、国境を越え、アルメニアに入国。首都の エレヴァン へ。 ■途中、12～13世紀に建てられ、ビザンチンとコーカサスの建築様式が融合した、 ユネスコの世界遺産ハフバット修道院 ○と サナヒン修道院 ○を見学。また、 セヴァン湖畔のセヴァン修道院 ○にも立ち寄ります。 (エレヴァン泊) 日 日 日
9 エレヴァン滞在(エチミアジン)(スヴァルトノツ)	■午前、 エレバン市内観光 へ。共和国広場○、中世のフレスコ画が必見の アルメニア歴史博物館 ○、貴重な古文書が保存されている マテナダラン ○を訪れます。 ■午後、 エレバン近郊の観光 へ。世界遺産のアルメニア正教総本山 エチミアジン大聖堂 (宝物館も見学)○と スヴァルトノツ教会跡 ○、典型的なアルメニア教会の リブシメ教会 ○にご案内します。 (エレヴァン泊) 日 日 日
10 (ホルヴィラップ)(ガルニ)(ゲガルド)エレヴァン	■終日、 エレバン近郊の観光 へ。ノアの箱舟伝説で有名な アララト山の光景 が見渡せる ホルヴィラップ修道院 ○を訪問。アルメニア王の夏の離宮として使われていた ガルニ では、太陽の神殿○や紀元前3世紀の浴場跡○を見学。また、洞窟修道院がある ゲガルド も訪ねます。 ★夕食は、 アルメニア民族音楽 を聴きながら、 アルメニア名物ドルマ をどうぞ。 ■夜、空路、ドーハ乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
11 東京	■深夜、羽田空港着。通関後、解散。

※ジョージア入国に際し、海外旅行保険加入が義務付けられています。英語表記の保険契約証明書をご持参下さい。
※カスピ海の遊覧観光は天候により中止となる場合がございます。その場合、代替観光にご案内します。
※教会、修道院などは、ミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。



ジョージア

日本で人気!
ジョージア軍用道路を行き、コーカサスの雄大な山々の景観をご覧ください。また、場所柄、様々な文明に影響を受けた独自の文化が残る地でもあります。

ジョージア料理シュクメルリ



アルメニア

アララト山とホルヴィラップ修道院

世界で最初にキリスト教を国教とした国。イスラムの国に囲まれているが故、独自の文化を守り続けてきました。トルコとの国境付近からはノアの箱舟伝説で知られるアララト山の美しい姿が望めます。

太陽の神殿/ガルニ

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいらない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇カタル航空、エミレーツ航空、エティハド航空、ターキッシュエアラインズ、LOT ボーランド航空、KLM オランダ航空、フランス航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、ITA エアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- ☉：朝食、☺：昼食、☻：夕食、☼：機内食、☽：食事なし
- ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋のみの、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

- ◇三名で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お部屋の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）により、お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の20%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の50%
		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年3月28日を基準としております。また旅行代金は2024年3月28日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社についてはある場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金をご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。